

事務事業名	他事業関連(リニア含む)下水道整備事業		会計	下水道	実施区分	継続
H29作成課等名	下水道課	H29係等名	下水道整備係	H28担当課等名	下水道課	
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり			
	施策	45	居住基盤の向上			
目的	対象(誰・何を)	他事業の進捗に伴い新設及び布設替を必要とする管路施設		対象指標	指標名及び単位	
	意図(どういう状態にするか)	・当市の公衆衛生の向上、公共用水域の水質保全 ・下水道本管の新設及び布設替え			対象管路延長(Km)	28年度数値
	向上させたい上位施策の成果指標	居住基盤の満足度			0.1	
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	新設及び布設替を必要とする管路施設延長 (Km)		0.1	0.25	0.33
	定性目標					
事業概要	JR、国、県、市の実施する事業に伴い必要となる下水道本管の新設及び布設替を関係機関と連携して進めた。					
28年度事業内容	事業内容		名称		活動指標	
	1 他事業関連管路布設替及び管路整備 羽場大瀬木線 外3ヶ所		1 施工線路延長		1. L=99.3m	
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①		15,043	31,200	10,393	18,500	[28特定財源] (そ)布設替工事補償金 3,352千円 [27特定財源] (そ)布設替工事補償金 11,731千円 (そ)使用料 3,312千円 打切決算に伴う未収金10,510千円 打切決算に伴う未払金1,298千円 [補足]28年度より企業会計方式へ移行するため、科目コード及び名称が変更となる。また、下記の「中事業名」は、「目名」と読み替える。
国庫支出金						
県支出金						
起債						
その他		15,043	17,700	3,352		
一般財源			13,500	7,041	18,500	
人件費計(千円)②		3,218	3,218	3,218	0	
正規職員所要時間		900	900	900		
臨時職員所要時間						
総事業費①+②		18,261	34,418	13,611	18,500	
事業内容・目標達成状況の振り返り		関係機関等(県建設事務所、市土木課)との調整により、当初計画より下水道本管への影響が少なく、施工延長が減ったが、経済的な事業実施が図られた。				
改革改善の考え方	①問題点	公共下水道事業計画を変更(区域拡大)する事態になった場合の財源確保。				
	②改革提案	第1次下水道事業経営計画(H26-30)のなかで、事業費の平準化と整備の効率を重視していく。多方面からの情報収集を基に関係機関等との協議を密に行い経済的・効率的な事業実施を行う。				